
【NITEケミマガ】 NITE化学物質管理関連情報 第150号

2013/06/19配信

本メールマガジン【NITEケミマガ】（NITE化学物質管理関連情報）は、化学物質管理に関連するサイトの新着情報、報道発表情報等を配信するサービスです。

原則として、毎週水曜日に配信いたします。

なお、本メールマガジンは平成25年度独立行政法人製品評価技術基盤機構委託業務として、みずほ情報総研株式会社に記事作成を委託しております。

ご連絡先： chem-manage@nite.go.jp

----- 6/12～6/19までの更新情報 -----

●製品評価技術基盤機構(NITE)

【2013/04/15】

- ・非常勤職員(技術補助職員または技術専門職員)募集について

→ http://www.nite.go.jp/gen/saiyou_b1.html

非常勤職員募集のお知らせを掲載しています。

【2013/06/13】

- ・CHRIPのデータを更新しました。

→ <http://www.safe.nite.go.jp/japan/sougou/oshirase/html/CHRIPver20130613.html>

今回の主な更新情報は以下の通りです。

(1)データの更新

- ・化審法官報公示整理番号(1～9類)に対応するCAS番号の関連づけ
- ・化審法:既存化学物質安全性点検結果(毒性)(2013年3月更新分の反映)
- ・化審法:既存化学物質安全性点検結果(分解性・蓄積性)及び(毒性)のJ-CHECKデータへのリンク付け
- ・REACH:高懸念物質(SVHC) Annex XIV (Authorisation list) への追加(2013年4月18日公表分)
- ・TSCA:既存化学物質名簿(2013年2月12日発行分までの反映)
- ・環境省化学物質の環境リスク評価(平成25年3月第11巻のデータ反映)
- ・米国 ATSDR(有害物質疾病登録局):Toxicological Profiles (2013年3月5日更新分までの反映)
- ・EU(欧州連合):リスク評価書(日本語訳レポートへのリンクを追加)
- ・ICSC(国際化学物質安全性カード)(2012年6月版までの反映)
- ・米国 NTP(国家毒性計画):長期試験レポート(2013年4月12日更新分まで)

の反映)

・環境省化学物質の生態影響試験結果(平成24年3月版の見直しによる修正の反映)

・発がん性評価:IARC(国際がん研究機関)(2013年4月10日(vol.1~107)までの反映)

・経済産業省による安全性試験結果(36件追加)
など。

●官報情報

【2013/06/13】

・環境省告示「水質汚濁に係る農薬登録保留基準の一部を改正する件(環境六一)」

→ <http://kanpou.npb.go.jp/20130613/20130613h06066/20130613h060660007f.html>

標記告示が掲載された。

【2013/06/13】

・環境省告示「水産動植物の被害防止に係る農薬登録保留基準の一部を改正する件(環境六二)」

→ <http://kanpou.npb.go.jp/20130613/20130613h06066/20130613h060660007f.html>

標記告示が掲載された。

●経済産業省・厚生労働省・環境省

【2013/06/12】

・平成25年度第3回薬事・食品衛生審議会薬事分科会化学物質安全対策部会化学物質調査会、化学物質審議会第127回審査部会、第134回中央環境審議会環境保健部会化学物質審査小委員会 開催通知

・経済産業省

→ <https://www.meti.go.jp/interface/honsho/committee/index.cgi/committee/1381>

・厚生労働省

→ <http://www.mhlw.go.jp/stf/shingi/2r985200000340j0.html>

・環境省

→ <http://www.env.go.jp/press/press.php?serial=16760>

6月28日に標記会合が開催される。議題は、

(1)既存化学物質の審議等について(残留性有機汚染物質に関するストッ

クホルム条約(POPs条約)新規対象物質の化審法第一種特定化学物質への指定について)(審議予定物質:エンドスルファン及びヘキサブロモシクロドデカン))

(2)鳥類繁殖毒性の今後の評価等について
など。

●厚生労働省

【2013/06/12】

・「食品、添加物等の規格基準(昭和34年厚生省告示第370号)の一部改正(亜塩素酸ナトリウムの使用基準の改正)」に係る御意見の募集について

→ <http://search.e-gov.go.jp/servlet/Public?CLASSNAME=PCMMSTDETAIL&id=495130055&Mode=0>

6月12日から7月11日までの間、標記の意見募集が行われている。

【2013/06/12】

・平成25年度 第1回 化学物質による労働者の健康障害防止措置に係る検討会 配布資料

→ <http://www.mhlw.go.jp/stf/shingi/2r985200000343u1.html>

6月4日に開催された標記会合の配布資料が掲載された。議題は、平成24年度リスク評価対象物質の健康障害防止措置の検討について、など。

【2013/06/12】

・薬事・食品衛生審議会食品衛生分科会農薬・動物用医薬品部会の開催について

→ <http://www.mhlw.go.jp/stf/shingi/2r9852000003477o.html>

6月26日に標記会合が開催される。議題は、食品中の残留農薬等に係る基準の設定について、など。

【2013/06/14】

・平成25年度「化学物質による労働者の健康障害防止措置に係る検討会報告書(第1回)」を公表～1,2-ジクロロプロパンを規制対象とし、製造・使用者に健康障害防止措置を義務付け～

→ <http://www.mhlw.go.jp/stf/houdou/2r98520000034cn3.html>

・報告書

→ <http://www.mhlw.go.jp/stf/shingi/2r98520000034cbs.html>

標記報告書が掲載された。

【2013/06/14】

- ・特定化学物質障害予防規則等の改正(インジウム化合物、コバルト及びその無機化合物、エチルベンゼン)に係るパンフレット
- <http://www.mhlw.go.jp/bunya/roudoukijun/anzeneisei48/pamphlet.html>

標記資料が掲載された。

●環境省

【2013/06/14】

- ・水質汚濁に係る農薬登録保留基準値(案)に対する意見の募集について(お知らせ)
- <http://www.env.go.jp/press/press.php?serial=16768>

6月14日から7月16日までの間、標記の意見募集が行われている。

【2013/06/14】

- ・水産動植物の被害防止に係る農薬登録保留基準値(案)に対する意見の募集について(お知らせ)
- <http://www.env.go.jp/press/press.php?serial=16770>

6月14日から7月16日までの間、標記の意見募集が行われている。新たに10農薬(アセフェート、イソウロン、オキサジアゾン、カスガマイシンー塩酸塩(カスガマイシン)、シアゾファミド、ジウロン(DCMU)、シメコナゾール、タウフルバリネート(フルバリネート)、テブコナゾール及びプロヒドロジャスモン)の水産動植物の被害防止に係る農薬登録保留基準値を設定するにあたり、実施するもの。

●内閣府食品安全委員会

【2013/06/13】

- ・「国際共同シンポジウム」の参加者募集について
- http://www.fsc.go.jp/osirase/annai_sai_symposium250703.html

下記の要領にて標記シンポジウムが開催される。

日時:7月3日(水) 10:30~17:30

場所:三田共用会議所 講堂(東京都港区三田2-1-8)

定員:約200名

申込締切:6月26日(水) 17:00

内容:

○講演(午前の部) 食品健康影響評価に係る研究の最新動向

- ・ 暴露マージン(MOE)を用いたリスク評価手法

○講演(午後の部) 食品健康影響評価の国際的動向

・ 食品安全のためのリスク評価のこれまでとこれから-食品安全委員会の経験を踏まえて-

- ・ 国際的なリスク評価共同体の設立に向けて:ヨーロッパの視点

- ・ オーストラリアとニュージーランドの視点

○シンポジウム 食品健康影響評価の今後

【2013/06/17】

・ 第478回食品安全委員会で報告した食品安全関係情報(5月18日~5月31日収集分)について

→ http://www.fsc.go.jp/iinkai/hazard/kai20130617_478sfc.pdf

標記資料が掲載された。

● 国立医薬品食品衛生研究所

【2013/06/12】

・ 食品安全情報(化学物質) No. 12 (2013. 06. 12)

→ <http://www.nihs.go.jp/hse/food-info/foodinfonews/2013/foodinfo201312c.pdf>

標記資料が掲載された。食品の安全性に関する国際機関や各国公的機関等の最新情報が紹介されている。

● 農林水産消費安全技術センター (FAMIC)

【2013/06/13】

・ [メールマガジン]バックナンバーに第488号を掲載しました。

→ http://www.famic.go.jp/mail_magazine/backnumbers/No488.htm

標記資料が掲載された。

【2013/06/17】

- ・農薬登録情報ダウンロードを更新しました。
- <http://www.acis.famic.go.jp/ddownload/index.htm>

標記情報が更新された。

●中小企業基盤整備機構

【2013/06/14】

- ・[J-Net21]REACH コラム:REACHにまつわる最近のニュースから(39)-第2ステップ登録時状況-
- <http://j-net21.smrj.go.jp/well/reach/column/130614.html>

標記コラムが掲載された。2013年5月31日に予備登録期限となっていた年間製造・輸入数量100～1000tの物質の登録状況について、登録が必要な物質の内訳や、登録形態、提出形態、サプライチェーンごとに取りまとめられている。

●海外環境協力センター

【2013/06/12】

- ・中国環境情報5月号を掲載しました。
- <http://www.oecc.or.jp/contents/china/china1305.html>

標記資料が掲載された。内容は、中国政府(国務院、環境保護部)の環境政策の動き、地方(地方政府等)の環境情報、など。

●欧州化学品庁(ECHA)

【2013/06/11】

- ・Harmonised classifications according to the Dangerous Substances Directive now available in the C&L Inventory

→

http://echa.europa.eu/view-article/-/journal_content/title/harmonised-classifications-according-to-the-dangerous-substances-directive-now-available-in-the-c-and-l-inventory

ECHAは、旧指令(DSD指令)に基づく調和化された分類・表示がC&Lインベントリーにおいて利用可能となったことを発表した。

【2013/06/12】

- SEAC concludes its scientific opinion for a restriction proposal on 1,4-dichlorobenzene in air fresheners and toilet blocks

→

http://echa.europa.eu/view-article/-/journal_content/title/seac-concludes-its-scientific-opinion-for-a-restriction-proposal-on-1-4-dichlorobenzene-in-air-fresheners-and-toilet-blocks

ECHAの社会経済分析専門委員会(SEAC)は、消臭剤や芳香剤に含有される1,4-ジクロロベンゼンの制限提案に対する科学的意見を取りまとめた。ECHAの制限提案は適当だとするもの。

【2013/06/12】

- RAC concludes on 14 scientific opinions

→

http://echa.europa.eu/view-article/-/journal_content/title/rac-concludes-on-14-scientific-opinions

ECHAのリスク評価専門委員会(RAC)は、13物質(硝酸、5-エトキシ-3-トリクロロメチル-1,2,4-チアジアゾール、Metosulam、オクタン酸、ノナン酸、デカン酸、ビス[アルキル(C=6)]=フタラート、イマザリル、1-(4-クロロフェニル)-4,4-ジメチル-3-(1H-1,2,4-トリアゾール-1-イルメチル)ペンタン-3-オール、Dimethenamid-P、2-メチル-5-(プロパ-1-エン-2-イル)シクロヘキサ-2-エン-1-オン、Tembotrione)についての調和化された分類・表示提案に対する意見及び、フェノール系多環芳香族(UV-320及びUV-328)に対するECHAの事務局長からの要求に対する意見を採択した。

【2013/06/12】

- RAC and SEAC agree jointly on the main principle for the length of the review period for applications for authorisation

→

http://echa.europa.eu/view-article/-/journal_content/title/rac-and-seac-agree-jointly-on-the-main-principle-for-the-length-of-the-review-period-for-applications-for-authorisation

ECHAのリスク評価専門委員会(RAC)と社会経済分析専門委員会(SEAC)は、認可申請の審査期間の長さに対する主原則について合意したことを発表した。

【2013/06/11】

・ Now available: ECETOC 2012 Annual Report

→

<http://www.ecetoc.org/index.php?mact=Newsroom,cntnt01,details,0&cntnt01documentid=220&cntnt01returnid=76>

ECETOCは、2012年の年次報告書を掲載した。

●US EPA

【2013/06/12】

・ EPA's Lead-Safe Certification Program Important for Consumers

→

<http://yosemite.epa.gov/opa/admpress.nsf/eeffe922a687433c85257359003f5340/2af594d58fd572b385257b89005ae7c5!OpenDocument>

米国EPAは、鉛含有塗料が使用されている可能性がある家屋等の修繕・修理等の作業時に発生する粉じん等によって鉛への暴露を防止するため認定された業者と実施するよう注意喚起を行った。

【2013/06/14】

・ EPA Makes Available Information Collection Request for Revised Second List of Chemicals for Endocrine Disruptor Screening

→ http://www.epa.gov/oppfead1/cb/csb_page/updates/2013/list-eds.html

米国EPAは、内分泌かく乱物質物質スクリーニング・プログラム(EDSP)の第1段階(潜在的な内分泌影響を持つ物質の特定)において、スクリーニング対象となる第2次物質リスト及び施策手続を発表し、30日間のパブリックレビューを開始した。また、第2次物質リストの情報収集要求(Information Collection Request)を行政予算管理局(OMB)に送付した。

●化学物質国際対応ネットワーク

【2013/06/12】

・メルマガ48号をバックナンバーに掲載しました。

→ http://www.chemical-net.info/mag/mag_bn48.html

標記資料が掲載された。内容は、

(1)米国カリフォルニア州におけるグリーン・ケミストリー関連政策に関

する最新動向セミナー開催報告
(2) アジア地域化学物質管理の最新動向
など。

●アーティクルマネジメント推進協議会 (JAMP)

【2013/06/14】

- ・ FAQ(よくあるご質問)を更新しました
- <http://www.jamp-info.com/information/130614>

標記情報が更新された。

【2013/06/14】

- ・ JAMP管理対象物質リストの定期改訂予告のお知らせ
- http://www.jamp-info.com/kanri_information/130614

標記お知らせが掲載された。

●環境展望台

【2013/06/13】

- ・ 中国、2012年中国環境状況公報を発表
- <http://tenbou.nies.go.jp/news/fnews/detail.php?i=11190>

中国環境保護部(MEP)は6月4日、「2012年中国環境状況公報」を発表した。

【2013/06/17】

- ・ カナダ、アメリカの排ガス規制に合わせ、新車の大気汚染物質排出・ガソリン硫黄分の基準強化へ
- <http://tenbou.nies.go.jp/news/fnews/detail.php?i=11212>

カナダ環境省は6月7日、アメリカの第3次排ガス規制(Tier 3)基準に合わせ、大気汚染物質及びガソリンに含まれる硫黄分の基準を強化する方針を発表した。

●EICネット

【2013/06/11】

- ・デンマーク環境省、フタル酸エステル類の禁止を延期
→ <http://www.eic.or.jp/news/?act=view&serial=30196&oversea=1>

デンマーク環境省は、フタル酸エステル類の段階的な廃止措置を延期したことを発表した。

●セミナー情報

【2013/06/13】

- ・【内閣府食品安全委員会】「国際共同シンポジウム開催について」を掲載
→ http://www.fsc.go.jp/osirase/kikaku_tou_annai7.html

下記の要領にて標記シンポジウムが開催される。

日時:7月3日(水) 10:30~17:30

場所:三田共用会議所 講堂(東京都港区三田2-1-8)

定員:約200名

申込締切:6月26日(水) 17:00

内容:

- 講演(午前の部) 食品健康影響評価に係る研究の最新動向
 - ・暴露マージン(MOE)を用いたリスク評価手法
- 講演(午後の部) 食品健康影響評価の国際的動向
 - ・食品安全のためのリスク評価のこれまでとこれから-食品安全委員会の経験を踏まえて-
 - ・国際的なリスク評価共同体の設立に向けて:ヨーロッパの視点
 - ・オーストラリアとニュージーランドの視点
- シンポジウム 食品健康影響評価の今後

※ 本セミナー情報は、参加費無料のものに限定しております。

【NITEケミマガ】をご利用いただきまして、ありがとうございます。

- 【NITEケミマガ】のバックナンバーは、下記HPをご覧ください。
→ <http://www.safe.nite.go.jp/shiryo/chemimaga.html>
- 配信停止をご希望の方は、以下のURLをクリックして下さい。
→ http://www.safe.nite.go.jp/mailmagazine/chemmail_del.html
- 配信先e-mailアドレスの変更をご希望の方は、以下のURLをクリックして配信停止手続きをしていただき、新たに配信登録をお願いします。
配信停止→ http://www.safe.nite.go.jp/mailmagazine/chemmail_del.html
配信登録→ http://www.safe.nite.go.jp/mailmagazine/chemmail_01.html
- ご意見・ご感想・ご要望等は、以下のメールアドレスまでご連絡ください。

chem-manage@nite.go.jp

- ・【NITEケミマガ】の転送、複写は、読者の組織内に対し全文の転送、複写をする場合に限り、自由に行って頂いて構いません。
- ・組織外への公表・転送、商用利用等につきましては、以下のメールアドレスまでお問い合わせください。

→ chem-manage@nite.go.jp

- ・発行元：独立行政法人製品評価技術基盤機構 化学物質管理センター
- ・記事作成元：みずほ情報総研(株) 環境エネルギー第1部 環境リスクチーム